

| | | |
|--|-------------|---|
| アフリカ地域 都市上水道技術者養成 African Region Urban Waterworks Engineering | | 継続 |
| 対象国の条件: アフリカ諸国 | | |
| 研修コース番号: 201984476-J002 | | |
| 案件番号: 201984476 | | |
| 主分野課題: 水資源/都市給水 | | |
| 副分野課題: | | |
| 使用言語: 英語 | | |
| 案件概要 | | |
| <p>都市部の人口増加により、都市住民への安定した給水サービス提供が各国水道事業体の課題である。かかる背景から、水道上級技術者に我が国の水道分野の知見（無収水/漏水対策、水安全計画、水道技術、事業経営、料金徴収等）を提供するとともに、参加者間の知見の共有の場を提供することによって、アフリカ諸国の上水道事業の改善に資することを目的に本コースを実施する。</p> | | |
| 目標/成果 | | 対象組織/人材 |
| 【案件目標】 総合的な視点での水道事業運営の必要性及び同視点に基づく具体的改善方法が、組織内の技術者等関係者へ共有・普及される。 | | 【対象組織】 中央・地方政府もしくは地方団体における上水道関連機関及び水道事業体。 |
| 【成果】 1. 日本の水道事業の歴史、制度及び現状の課題を理解し、自国の現状との比較ができる。 2. 日本の浄水場の仕組み及び浄水処理方法、送配水・給水システム及び漏水防止のための取組み等、基本的な技術について理解し、自国の現状との比較ができる。 3. 環境に配慮し、かつ配水計画及び料金体系等の統合的・効率的な水道事業の運営方法について理解し、自国との現状との比較ができる。 4. 1～3で理解した事項の説明及び改善案の策定ができる。 | | 【対象人材】 1. 10年以上の水道技術分野での実務経験を有する上級技術者。 2. 水道技術分野の大学卒業もしくはそれと同等の資格を有する者。 3. 英語による話す能力及び書く能力を十分に有する者。 |
| 内 容 | | |
| 【事前活動】 各所属組織の上水道事業の現状・課題点を整理し、インセプションレポートに取り纏める。 【本邦研修】 1. 以下の講義、実習、視察、討論を行う。①インセプションレポートの発表。②安全な水確保のための計画。③日本の水道事業の歴史、制度及び現状の課題。④日本の浄水場の仕組み、運転管理及び処理方法、送配水・給水システム、無収水提言及び漏水防止の取組み。⑤水源水質管理、配水計画、経年管更新計画、料金体系・徴収、メータ検針、顧客サービス及び広報活動等の統合的・効率的な水道事業の運営方法。⑥配水管路施設、給水装置施設、地下水取水施設及び次亜塩素酸ナトリウム生成装置等の視察。 2. アクションプラン案を作成し、発表・討議する。 | | 本邦研修期間 2019/7～2019/8 |
| | | 担当課題部 地球環境部 |
| | | 所管国内機関 JICA横浜 |
| | | 関係省庁 |
| | | 実施年度 2017～2019 |
| 主要協力機関 | 横浜ウォーター株式会社 | |
| 特記事項及びホームページ | | |